

大東町内会 かわら版

第三十七号

発行 2022年12月20日

大東町内会 会長 森井 茂

町内会館 (平日 10:00~12:00)

第12回安否確認訓練を実施 防災部長 初鹿将之

<大東のやり方>

- ①家族が無事な家はタオルを出す。
- ②その足で外に出て、タオルの無い家に声をかけて安否を確認する。そうすれば、助けて!と発信できない被災者の早期発見が出来る。

タオルを出したらおしまい ではない!

これが大東町内会の安否確認のやりかたです。

<訓練結果>

11月26日(土)肌寒い小雨が降る中で訓練を実施。9時に大地震が収束したとの想定で行動開始。63組643戸が参加。タオルを出した家(無事)が503戸、出ていない家(被災の可能性あり)が140戸 22%だった。

タオルが出てない家に声をかけた結果は、無事(タオル忘れ)が68戸、応答なし(留守か被災)が72戸、どちらも10%程度だった。

これがどういう意味か考えてみた。

○ 忘れたおよび応答なしの割合は過去10回とほとんど変わらない。1割が忘れ、1割が留守、これが大東の通常の姿だろう。

○ 注目すべきは声をかけた戸数が140戸。すなわち **タオルが出ていない家全戸に声をかけた、「声かけ漏れゼロ」という事だ。**

○ 誰もが被災する可能性がある。その時、近所の人が声をかけて安否を確認してくれるという事だ。

大東はすごい。こんな町内会がありますか?

<課題は共助>

声掛けはみんなが実施すること、および、組長をみんなで支えること。

○ タオルを出したら訓練はおしまい、近所の安否はあずかり知らない。声かけを組長に頼った組が多かった。一方で、組長ではない方が声かけをした素晴らしい組が前回より3組増え20組になった。

○ 組長が仕事などで対応できず、組の安否が不明な組が3組あった。組長補佐や知人に依頼することもなく、組員がカバーする事もなかった。気楽に相談し、助け合える関係づくりの大切さを感じた。

○ **組長や役員に頼らずみんなで助けあう。** それができるこそ本当に安心安全な町内だ。

キーワードは**向こう三軒両隣の絆。**

日頃の町内会活動を通して育てるしかありません。

その方策は何だ? 一人ひとり考えトライしてみませんか?

(ホームページにも掲載予定)

①家族が無事ならタオルを出す



②外に出て近所のタオルの有無を確認



③タオルの無い家に声をかけて安否を確認。ご近所が協力



町内対抗ペタンク大会

11月13日(日) 主催 社体協

3年ぶりの開催となり、各町内会の意気込みは相当なものでした。

大東町内会も負けじと予選リーグを3勝1敗と勝ち抜き 決勝リーグへ
強豪相手に苦戦を強いられたが4位を勝ち取る。

他の町内から、「大東はいつも1回戦で帰るのに、
今回はどうしたのよー」

ちょっと本気を出せばこんなもんですよ、

選手の皆さまお疲れさまでした。

(HPにも掲載)



鶴小 150 周年に思う — 鶴小および山車と囃しは大東の宝もの —

鶴沼小学校は明治5年創立、今年150周年。前身は普門寺境内に開設した寺小屋「鶴沼学舎」。藤沢市で最も古い学校、いわば学問発祥の地であり、我々の誇りである。

大東育ちの人はもちろん鶴小の卒業生。他地域からの移住者も子供や孫が鶴小に学んでいる。祖父母や曾祖父母が鶴沼学舎に学んだ方もいる。生きていれば150歳以上だ。教育以外では、選挙の投票所であり、災害時の避難施設でもある。そして、地区レク、グランドゴルフ、ペタンク、ソフトボールなどなど町内対抗行事の会場でもある。

また、皇大神宮の夏祭りで繰り出す我々大東町内会の楠木正成の人形山車は、明治20年ごろの制作で100年以上の歴史を持つ。大東の先祖が作ったものであり町内会の宝である。山車で奏でるお囃子は町内毎に微妙に異なり、大東伝統のリズムはみんなが愛着を持っている。

このように大東に住む我々は鶴小と夏祭りに深く関わっており、心のより所でもある。

地区レクで優勝した時や、夏祭りのお囃子合戦で高い評価を得た時は、心から喜びあ
い盛り上がった。今でも忘れられない思い出だ。

生まれや育ちが違っても、大東に住むみんなが心をつなげて競い、ワクワク感を共
有する。 **それこそが“絆”**(きずな)である。

改めて町内会のスローガン「自分を守る、家族を守る、近所を守る」をみて、
「**向こう三軒両隣の近助が 絆の原点**」だと再認識した。

この3年間コロナ禍で鶴小やお祭りなど有形・無形の素晴らしい財産を活用して絆を
確かめ合う機会を失っている。

こういう時こそ、身近なことや些細な事、何でもよい 一歩踏み出そう。そういう気にな
った。 皆さんはいかがですか。

大東に移住して43年の初鹿將之

(HPにも掲載予定)